

がん終末期に鎮静を受けられた患者さんの

検体・情報を研究に利用することについてのお知らせ

小倉医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。本研究に関するご質問等がありましたら下記の[当院の問い合わせ窓口]までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、当該研究に検体・カルテ情報が用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の[当院の問い合わせ窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

一般病棟における終末期がん患者の鎮静の施行状況に関する後方視的カルテ調査

[当院の研究責任者]

薬剤部 金本 卓

[研究の背景]

終末期がん患者さんの鎮静に関する報告は緩和ケア病棟やホスピスからのものが中心であり、一般病棟における鎮静の施行状況はほとんど明らかになっていません。

[研究の目的]

本研究では一般病棟における鎮静の実施状況を明らかにするとともに、緩和ケアチームが及ぼす影響を調査します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

がん患者さんで、西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2025 年 3 月 31 日の間に当院を死亡退院された方

●研究期間：西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2025 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：使用しません。

カルテ情報：

(臨床研究に関する公開情報/単施設実施用)

年齢、性別、がん種、入院時 PS、対象症状、入院日数(最終入院～死亡退院までの日数)、入院経緯、鎮静日数、開始時鎮静薬投与量、死亡時鎮静薬投与量、最終入院時経口モルヒネ換算量、鎮静開始時経口モルヒネ換算量、開始時鎮静様式、死亡時鎮静様式、開始時鎮静の深さ、死亡時鎮静の深さ、導入時ボラス、鎮静の本人の同意、鎮静の家族の同意、鎮静の多職種の同意

●検体や情報の管理

検体は使用しません。情報は当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[当院の問い合わせ窓口]

国立病院機構小倉医療センター

薬剤部 金本 卓

〒802-8533 北九州市小倉南区春ヶ丘 10 番 1 号

電話 093-921-8881